

『北京元代史蹟図志』所収の新資料について

森田 憲司

近年刊行の元朝期石刻にかかわる文献で注目すべきものは、『北京元代史蹟図志』であろう（北京燕山出版社 2009年6月刊行、以下《図志》と略称）。タイトルは『史蹟図志』ではあるが、内容のかなりの部分は石刻資料である。各項目ごとの資料件数をあげると、石刻92件、塔13件、遺址遺蹟13件、橋・閘4件、その他10件となるが、言うまでもなく、塔をはじめ「石刻」の項所収以外の資料でも、文字を残すものが少なくない。また、本書所収の石刻資料の特徴として、写真、拓影、録文が揃っている資料の割合が高く、しかも図版が鮮明なこと、まったくの新紹介資料はもとより、拓影・写真が新紹介であったり、初録文であったりする資料を多く含むこと、などを挙げることができる。これらの、何らかの点で「新しい」資料は50件をこえ、その中には、これまで各種の文献で紹介されながら、「読む」機会のなかった石刻も少なくない。

本書の内容は、すでに手もとの「北京地区現存元朝石刻目録稿」に組込んであるので、同目録の再訂版として公刊するのがいちばん妥当なのであるが、それでは紙数が本誌の限界をこえるし、本誌に連載している「近着石刻関係書所収元代石刻リスト」の1回として掲載するにしても、かなりの頁数になる。こうした事情から、今回は、最低限の資料紹介として、本書所載の石刻のうち、資料そのものが新紹介、あるいは拓影、写真、録文のいずれかが新紹介、の石刻について、目録を掲載することとした。そのうち「北京地区現存元朝石刻目録稿補訂」（『13、14世紀東アジア諸言語史料の総合的研究 平成16年度～平成18年度科学研究費基盤研究B研究成果報告書』2007）になんらかの記載がある石刻については、その石刻番号を付したので、個々の石刻の既紹介文献については、そちらを参照していただきたい。なお、中国国家図書館の石刻画像データベース「碑帖菁華」に関しては、画面構成や利用環境などに問題があるので、本書以外には「碑帖菁華」のみに所収の資料の場合には今回の採録対象とした。

ただし、《図志》の利用に当たっては、録文のミスがあまりに多いことに注意を払う必要がある。本号に掲載した2010年の「研究集会などの記録」（18頁）を見ていただければわかるように、この1年間、我々は本書に所収の石刻を共同研究のテキストとして取りあげてきたが、本書の録文は、原石刻の字配りを忠実に再現しようとするなどの配慮が見られる一方で、他の文献では見ないレベルの誤読が多数あることを知った。あまり具体的に書くのもいかなものかと思うが、例えば最近の研究会で取り上げた房山の「石経山大雲居禪寺藏経記碑」の場合、本書のほかに、『雲居寺貞石録』（13号参照）や『房山石経題記彙編』、あるいは『(民国)密雲県志』に録文があるが、それらと比べて、本書のものは見劣りする。したがって、本書所収の石刻録文を利用する場合は、写真ないし拓影での確認が必要であることを、念のため付記しておく。

『北京元代史蹟図志』所載新資料目録

- ・ 以下、「目録**」としたものは、前述の「北京地区現存元朝石刻目録稿」の番号であり、未収のものは「目録未収」とした。
- ・ 碑名の後の（）内は碑名の典拠で、（森田）は、森田の命名したもの。
- ・ 石刻の日付については、「立石」などの語を付した。たんに日付のみの場合は（日付）としている。
- ・ 関連文献はあげないこととしたが、『北京文物精粹大系・石刻卷』（北京出版社 2004）の写真は鮮明で利用の際に有用なため、《精粹》と略記して注記した。数字は図版番号。

故大行禪師通円懿公功德碑并序（首題）〔行懿〕 目録 001

碑陰に本文が続く

癸巳（太宗 5 /1233） 9 月立石 房山区史家營鎮曹家坊村瑞雲寺
《図志》115p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）

重建龍泉大曆〔額作歴〕禪寺之碑（首題） 目録 001a

碑陰：龍溪規式遺言之記（首題）

丁酉（太宗 9 /1237） 5 月 16 日建

房山区河北鎮雲蒙山麓孔水洞萬仏堂 1990 年出土

《図志》92p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）

石景山摩崖石刻（森田） 目録 009a

石景山区石景山半山腰处，共有五处元朝石匠摩崖石刻

《図志》227p 写真、拓影、録文

全体写真左から（上下逆？）

東京路石匠到此至□□年？（全体写真、拓影）

東京路石匠三名至元廿年四月十一日（全体写真、拓影）

河南府石匠十四名至元三年四月分記耳（全体写真、拓影）

この右に剥落したもの一件あり

南京路石匠三名至元廿年伍月廿六日（全体写真、写真、拓影）

汾州石匠□三年（全体写真、拓影）

《精粹》9（至元 3），10（至元 4） 写真

無碍禪師之塔（全文） 目録 011a

至元 9 年（1272） 大興県榆岱鎮履磻村靈言寺遺址

《図志》264p 写真

宗公長老寿塔（首題） 目録 011b

至元 9 年（1272） 7 月上澣立石 門頭溝区潭柘寺塔院

《図志》164p 写真、拓影、録文

西堂萬泉文公大禪師塔（本文） 目録未収

至元 14 年（1277） 6 月建 門頭溝区潭柘寺塔院

《図志》252p 写真、録文

涇水県石門村白雲觀記（首題） 目録未収

- 至元 23 年 (1286) 5 月 4 日立石 房山区文物管理所
《図志》79p 写真、拓影、録文
- 太中大夫同簽宣徽院事曹公善行記 [曹廷瑞] (首題) 目録 016
碑陰：題名 (順州閑良官及坊市諸耆旧同立曹宣徽善行碑凡九十余人咸列名于後)
- 至元 23 年 (1286) 8 月建 順義博物館 (旧は順義県城関二中←順義孔廟)
《図志》29p 写真 (碑陽碑陰)、拓影 (碑陽碑陰)、録文 (碑陽碑陰)
- 黄山玉室洞天記 (首題) 目録未収
※碑陰に本文が続く
- 至元 25 年 (1288) 4 月建 房山区文物管理所
《図志》82p 写真 (碑陽)、拓影 (碑陽碑陰)、録文 (碑陽碑陰)
- 大都竹林禅寺第二十三代慧公禅師塔記 (首題) [道慧] 目録 020
至元 29 年 (1292) 6 月立石 門頭溝区潭柘寺塔院
《図志》161p 写真、拓影、録文
- 重修靈岳寺記 (首題) 目録 021
碑陰：田産四至、題名 (大元歳次戊午春欽奉聖旨改正此寺時知見耆老人員)
- 至元 30 年 (1292) 5 月 19 日立石 門頭溝区靈嶽寺
《図志》71p 写真 (碑陽)、拓影 (碑陽碑陰)、録文 (碑陽碑陰)
- 瑞雲竊公長老靈塔 (本文) 目録未収
写真不鮮明ながら「皇元大徳四年 (1300)」と見える 門頭溝区潭柘寺塔院
《図志》254p 写真
- 有元故医隱賈君阡表 (首題) [賈徳全] 目録 030
碑陰：大元大都路涿州房山県西南懐王郷抱玉里医隱賈君宗派之図 (首題)
大徳 8 年 (1304) 2 月癸卯立石 房山雲居寺内
《図志》122p 写真 (碑陽)、拓影 (碑陽碑陰)、録文 (碑陽)
- 新修白雲觀碑銘 (首題) 目録未収
碑陰：題名 (右上欠落)
大徳 8 年 (1304) 5 月 11 日立石 順義区博物館
《図志》19p 写真 (碑陽碑陰)、拓影 (碑陽碑陰)、録文 (碑陽碑陰)
- 妙巖大師塔 目録未収
門頭溝区潭柘寺塔院
《図志》248p 写真
日付はないが、「目録」039a の「妙巖大師塔」(皇慶元年?) と関係か
- 通州鉄獅 (図志) 目録未収
皇慶 2 年 (1313) 8 月 (日付) 通州博物館
《図志》322p 写真、拓影
- 大都路宛平県永安郷魏家莊故奉訓大夫高公神道碑 (首題) [高信] 目録 042
碑陰：祖宛平高氏綴華聯芳図 (額)
延祐元年 (1314) 3 月 3 日立石
1984 年大興県榆垓鎮魏各庄西北出土 現在区文化委員会
《図志》63p 写真 (碑陰碑陽)、拓影 (碑陰碑陽)、録文 (碑陽)

- 仏日円明海雲大宗師之靈塔（本文） 目録 044
 延祐元年（1314、陳垣「北京雙塔寺海雲碑」による） 門頭溝区潭柘塔院
 《図志》246p 写真
- 大元檀州水谷修建霞峯觀碑銘并序（首題、篆額：修建霞峯觀碑） 目録 050a
 碑陰：至元 25 年 9 月 21 日の記事と題名（年代不明）
 延祐 5 年（1318）7 月 22 日立石 密雲碑林
 《図志》42p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 都総金局使廬公墓石（森田） 目録 054
 全文：大元都総金局使廬公之墓
 癸亥（至治 3 /1323）立石
 1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下 現在北京石刻芸術博物館
 《図志》211p 写真
- 屯田百戸魯公墓石（森田） 目録未収
 全文：大元牒奉勅可追封忠翊公校尉前衛親軍屯田百戸魯公之墳
 碑陰：略伝
 泰定 2 年（1325）□月刻？ 房山区文物管理所
 《図志》76p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 石人 目録未載
 泰定 4 年（1327）4 月 15 日（日付） 現在門頭溝区博物館
 《図志》326p 写真、拓影、録文
- 承務郎薛資妻恭人卜氏墓石（森田） 目録 061
 全文：大元祖父薛資封承務郎妻卜氏封恭人之塋
 泰定 4 年（1327）4 月立石
 1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下 現北京石刻芸術博物館
 《図志》215p 拓影
- 耆老襲慶居士王公墓石（森田） 目録 062
 全文：大元耆老襲慶居士王公之塋
 戊辰（泰定 5 /1328）2 月立石
 1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下 現在北京石刻芸術博物館
 《図志》209p 写真
- 順州孔子廟神門記（篆額） 目録未収
 至順元年（1330）6 月上吉記 順義博物館
 《図志》16p 写真、拓影、録文
- 贈奉訓大夫張公墓石殘（森田） 目録未収
 至順 2 年（1331）2 月立石 平谷県上宅文化陳列館
 《図志》14p 写真、拓影、録文
- 大元福寿興元觀記（篆額） 目録 048
 碑陰：題名
 至順 2 年（1331）7 月建 1969 年西城区樺皮廠東城牆出土 現在法源寺
 《図志》187p 写真（碑陽）、録文（碑陽碑陰）
- 嘉議大夫王公墓石（森田） 目録 071

- 壬申（至順3/1332）2月（下欠） ※写真は「之四日」と見える
1989年7月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》210p 写真
- 通州朔建更漏記（首題） 残石 目録未収
後至元丙子（2/1336）暮春（文中） 通州区文物管理所
《図志》147p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 昌平県朔建石橋之記（篆額） 目録 075a
碑陰：題名
後至元2年（1336）、立石は至元3年3月
2000年4月26日馬池口鎮辛店村北沙石場出土 現在昌平六亭公園碑林
《図志》105p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 重修夫子廟碑（首題） 目録未収
碑陰：檀州重修夫子廟碑（額） ほとんど読めないが文章と題名
後至元4年（1338）10月建 密雲碑林
《図志》58p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 重修貽恵靈顯真君廟碑（首題） 目録 079b
碑陰：四至、題名
至正2年（1342）6月既望立 密雲碑林
《図志》53p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
※右上部にパクパ文字が見える
- 大元勅賜上萬穀積山靈巖禪寺碑（首題） 目録 082
至正7年（1347）3月立石 房山区青龍湖鎮北車児營村
《図志》89p 写真、拓本（額とも）、録文
- 都漕運使司同知趙公去思碑頌〔温甫〕（首題） 目録 106
碑陰：題名
至正8年（1348）正月（下欠）
1987年通州旧城西城垣北段牆出土（西海子西街） 通州文化委員会院内
《図志》142p 写真、拓本（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 重修廟学之記（篆額） 目録 083
碑陰：題名（題：順州官吏）
至正9年（1349）閏7月建 順義区文物保管所、碑陽欠落多し、
《精粹》此碑20世紀90年代出土于順義县城西北関原孔廟遺址内
《図志》24p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
《精粹》写真 141 全景，142 碑首
- 創建帝師殿記（首題） 目録未収
壬辰（至正12年/1352?、文中） 密雲県博物館
《図志》37p 写真、録文、拓影
- 李氏墓石（森田） 目録未収
全文：高唐州武城県何宅寄葬李氏之墓
至正14年（1277）9月23日故 崇文区文物管理所
《図志》167p 写真、拓影、録文

- 敦武校尉梁公贈頭庇宜人劉氏墓石（森田） 目錄 095
全文：敦武校尉湘潭/官贈脩武校尉易/州判官梁公之墓贈頭庇宜人劉氏之墓
甲午（至元 31/1294 or 至正 14/1354）
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》207p 拓影
- 峽州路同知也先帖木兒墓石（森田） 目錄 097
全文：大元故朝列大夫峽州路同知也先帖木兒墓
至正 15 年（1355）3 月立石
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》216p 拓影
- 加封孔子父母及王夫人并顏曾思孟詔碑（《図志》、題額：加封制辭） 目錄 098
碑陰：題名
至正 16 年（1356）6 月 東城区国子監街孔子廟
《図志》223p 写真（碑陽）
- 東平路同知安卜顏帖木兒瑩城碑（森田） 目錄 100
全文：奉訓大夫東平路同知安卜顏帖木兒公之瑩城
至正 17 年（1357）3 月 8 日立石
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》213p 拓影
- 香巖寺功德記（題） 目錄 100a
碑陰：題名
至正 17 年（1357）以下読めず 密雲碑林
首題：大元古白檀仁□□□□建香巖寺記
《図志》49p 写真（碑陽）、拓影（碑陽碑陰）、録文（碑陽碑陰）
- 大都興隆寺置地記（首題） 目錄 102
至正 24 年（1364）立石 明城牆出土（詳細不明） 現在北京石刻芸術博物館
《図志》214p 写真（不鮮明）
- 中書省宣使温府君墓石（森田） 目錄 109
全文：有元中書省宣使温府君之墓
年次不明
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》217p 拓影
- 金玉温犀玳瑁局使潘公墓石（森田） 目錄 110
年次不明
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》208p 拓影（拓影には温、局、墓の各字がないが、『北京石刻芸術博物館館蔵石刻目』により補う）
- 景州張公墓石（森田） 目錄 111
全文：間路景州/魯勸農事/張公之墓
年次不明
1989 年 7 月東城区建国門觀象台東外牆基下出土 現在北京石刻芸術博物館

- 《図志》206p 写真
保定路治中關里別出墓石（森田） 目録 115
全文：大元故武徳將軍保定路治中關里別出之墓
年次不明 1970年代西城区西直門瓮城出土 現在北京石刻芸術博物館
《図志》212p 拓影
地界碑（図志） 目録未収
ほとんど読めず年次不明 現在房山区文物管理所
《図志》87p 写真、拓影、録文
※売地券の類か？
齡公和尚舍利（全文） 目録未収
房山区萬佛堂
《図志》258p 写真
淮蒙万戸千戸所達魯花赤蛮子公塋碑（森田） 目録 129
全文：故武徳將軍帶金牌淮蒙万戸千戸所達魯花赤蛮子公塋碑
年次不明 現在密雲碑林
《図志》47p 写真、拓影、録文
孛奕歹墓石（森田） 目録未収
残欠、年次部分欠落 現在密雲博物館
《図志》40p 写真、拓影、録文
順州官吏士庶銜名（額） 目録未収
年次不明 現在順義博物館
《図志》34p 写真、拓影、録文
張公先塋碑額（森田） 目録未収
全文：大元光祿大夫中書平章政事大司徒徽政副使領將作院事贈推誠翊亮功臣開府儀同三司太傅上柱国魯国公諡忠獻張公先塋
年次不明 現在大興区文化委員会
※日付がないこと、下部にほぞがあることから額と考えたが、墓石かもしれない
《図志》67p 写真、拓影、録文
贈朝列大夫趙君及夫人石氏墓石（森田） 目録未収
全文：大元贈朝列大夫騎都尉天水郡伯趙君及夫人贈天水郡太君石氏之墳
年次不明 現在門頭溝区文化委員会
《図志》69p 写真、拓影、録文
栢山智公長老寿塔（森田） 目録未収
年次不明 門頭溝区潭柘寺塔院
《図志》250p 写真

（もりた けんじ 奈良大学）